

# スサ申2号「2024年度賃金引上げ等に関する申し入れ」第2回交渉を行う!

今回会社から社員の基本給に対し

# 一律 5,000円

**過去最高**

の回答を引き出す!

◆ 昇給について 昇給係数 **4** を実施!



※2024年4月1日付けて昇格する社員を除き、2024年6月21日以降 精算

正社員数：1,740名

平均年齢：30.0歳

平均基本給221,915円

今回示された回答書には、「企業理念である3つの駅づくりをめざして日々の業務に精励しかつ、効率的な業務遂行に尽力いただいている社員の皆さんのこれまでの取組みに心より感謝申し上げます」としたが、物価上昇などの生活実感に対する言葉は回答書には全くありませんでした。

また、同時交渉となった「**申3号就業規則の改正等に関する申し入れとは別議論**」と会社は認めていたが回答書には...

(参考)2024年4月1日実施の就業規則の改正等(社員平均5,209円)、基本給改定等(社員平均6,924円※定期昇給分を含む)により、社員平均12,133円の賃金引き上げ(昇格に伴う昇給分を除く)を実施する。

と敢えて記載があり、**内容が混在されており全ての社員が、平均額分増額となるかの様に記載されています**。今春闘は多くの企業が5%程度増となっているなか、このような記載することは**まやかしではないか!** 現実ベースアップ5,000円、平均基本給で計算すると**ベースアップ分は2.25%程度**となることを組合員・社員は認識しなければなりません!このような記載は、JR 東日本の回答書や世間体を意識したものと受け止めざるを得ず、会社が回答書に記載しているように「**JESSらしさ**」を出すべきと交渉で指摘せざるを得ませんでした。

交渉団は第2回交渉にて、定期昇給(係数4)の実施と、昨年を超える過去最高のベースアップの回答を引き出すも**要求からは大きく乖離した回答**であり、「各等級の上限額の撤廃」「各等級のゾーン2の撤廃」「各等級の所定昇給額の増額」の要求は実現とならなかったことから、**席上妥結せず、回答を持ち帰り議論としました!**

## JR 東労組へ結集し、労働条件の向上を実現しよう!

ステーションサービス協議会に対する質問や意見や春闘に関する意見はこちらまで



[JR 東労組お問い合わせフォームはこちら!](#)